



令和6（2024）年5月9日

報道関係者 各位

国立アイヌ民族博物館 令和6(2024)年度夏期事業のご案内

国立アイヌ民族博物館 第8回特別展示

「生誕90年記念 藤戸竹喜の世界」展

The World of FUJITO Takeki

アヌココロ アイヌ イコロマケナル 国立アイヌ民族博物館（館長：佐々木史郎、所在地：北海道白老町）では、2024(令和6)年6月29日(土)から2024(令和6)年8月25日(日)まで、第8回特別展示「生誕90年記念 藤戸竹喜の世界」展を開催いたします。

今、北海道を代表する木彫家、藤戸竹喜(ふじとたけき、1934-2018)の驚異的な仕事に熱い目が注がれています。

藤戸竹喜は、北海道の美幌町に生まれ、少年期を木彫り熊の職人で賑わう旭川市近文で過ごしました。熊彫りの名工として知られた父・竹夫のもと、12歳から熊彫りを始め、15歳には、一人前の職人として木彫り熊を店頭で彫り始めました。以来一貫して木彫制作に取り組み、1964年、30歳で北海道釧路市阿寒湖畔に民芸品店「熊の家」とアトリエを構えて独立。アイヌ民族の伝統的な彫りの技を受け継ぎながら、熊、狼、狐やシャチ、ラッコ、エビ、カニなど北に生きる動物たちや、先人たちの威厳あふれる肖像彫刻へと作域を広げ、独自の芸術世界を創造しました。

生命あるものへの深い愛情に根ざした生氣あふれる表現は、国内外から高く評価され、2015年に北海道文化賞受賞、2016年には文化庁から地域文化功労者として表彰されています。

本展では、藤戸竹喜の仕事の全容を、初期から晩年に至る代表作約90点によって紹介するとともに、藤戸竹喜が受け継ぎ、収集したアイヌコレクションをあわせて紹介します。

内覧会を下記日程にて開催いたします。

詳細につきましては同送しております「国立アイヌ民族博物館 内覧会のご案内」をご確認ください。

開催日時：2024 年6月28日（金）13:30～15:30

**The World of
FUJITO Takeki**

国立アイヌ民族博物館 第8回特別展示
生誕90年記念
藤戸竹喜の世界展
2024
6.29 SAT. 8.25 SUN.

国立アイヌ民族博物館(ウポポイ内)
2階 特別展示室
〒065-0824 北海道白老町白老2丁目8番1号
TEL:011-850-2914

主催：国立アイヌ民族博物館、北海道庁
協賛：公益財団法人 北海道アイヌ協会
企画協力：有限会社 アトリエ 熊の家、有限会社 アイヌ文化センター、有限会社 アイヌ文化センター、有限会社 アイヌ文化センター

お問い合わせ：011-850-2914
受付時間：9:00～17:00(土曜日は10:00～16:00)
休館日：毎週月曜日(祝日または休館日となる場合は翌日以降の平日)
入館料：大人1,200円(小学生以下は半額) ※入館料1日1回(入館料は別)

https://event.hokkaido-np.co.jp/fujito

本件に関するお問い合わせ先	
国立アイヌ民族博物館 事業課 広報担当	〒059-0902 北海道白老郡白老町若草町2-3-1
TEL: 0144-82-3914 (ウポポイ代表)	E-mail: information@nam.go.jp
FAX: 0144-84-8797	

1. 基本情報

(1) 展覧会名称

日本語名称：「生誕90年記念 藤戸竹喜の世界」展

英語名称：The World of FUJITO Takeki

(2) 展覧会概要

今、北海道を代表する木彫家、藤戸竹喜(ふじとたけき、1934-2018)の驚異的な仕事に熱い眼差しが注がれています。

藤戸竹喜は、北海道の美幌町に生まれ、少年期を木彫り熊の職人で賑わう旭川市近文で過ごしました。熊彫りの名工として知られた父・竹夫のもと、12歳から熊彫りを始め、15歳には、一人前の職人として木彫り熊を店頭で彫り始めました。以来一貫して木彫制作に取り組み、1964年、30歳で北海道釧路市阿寒湖畔に民芸品店「熊の家」とアトリエを構えて独立。アイヌ民族の伝統的な彫りの技を受け継ぎながら、熊、狼、狐やシャチ、ラッコ、エビ、カニなど北に生きる動物たちや、先人たちの威厳あふれる肖像彫刻へと作域を広げ、独自の芸術世界を創造しました。

生命あるものへの深い愛情に根ざした生气あふれる表現は、国内外から高く評価され、2015年に北海道文化賞受賞、2016年には文化庁から地域文化功労者として表彰されています。

本展では、藤戸竹喜の仕事の全容を、初期から晩年に至る代表作約90点によって紹介するとともに、藤戸竹喜が受け継ぎ、収集したアイヌコレクションをあわせて紹介します。

(3) 会場

国立アイヌ民族博物館 特別展示室

(4) 会期

2024(令和6)年6月29日(土)～2024(令和6)年8月25日(日) (53日間)

・月曜日および7月16日(火)は閉館 ※7月8日(月)・9日(火)・15日(月)、8月12日(月)は開館

・6月29日(土)～7月19日(金)は9:00～18:00

・7月20日(土)～8月25日(日)は夜間営業日9:00～20:00

・ウポポイ(民族共生象徴空間)への入園は閉園1時間前まで。博物館入館は閉館30分前まで。

(5) 主催・後援・協力

主催：国立アイヌ民族博物館、北海道新聞社

後援：公益財団法人北海道アイヌ協会

協力：鶴雅リゾート株式会社、一般財団法人前田一步園財団、正徳寺

(6) 展示資料数

展示資料収蔵機関：鶴雅リゾート株式会社、一般財団法人前田一步園財団、正徳寺
資料数：115点（木彫90点、アイヌコレクション25点）を予定

(7) 観覧料

ウポポイ（民族共生象徴空間）入場料（税込）

- ・大人 1,200円（960円）／年間パスポート 2,000円
- ・高校生 600円（480円）／年間パスポート 1,000円
- ・中学生以下 無料

※（ ）は20名以上の団体料金。※障害者とその介護者各1名は無料です。

※国立アイヌ民族博物館の入館料は、ウポポイ（民族共生象徴空間）の入場料金に含まれません。

※ご入場の際は、事前にご予約なしで展示を御観覧いただけますが、展示フロア混雑時でも入場できる日時指定の事前予約を推奨しております。

国立アイヌ民族博物館内 特別展示「藤戸竹喜の世界展」観覧料（税込）

- ・大人 300円（240円）
- ・高校生 200円（160円）
- ・中学生以下 無料

(8) 特別展示ウェブサイトのURL

<http://event.hokkaido-np.co.jp/fujito>

2. 展示構成等

以下、序章、終章、特別展示を含め7つのテーマで構成。

序章 旭川から阿寒へ

1章 樹霊観音

2章 エカシとフチ

3章 森羅の生命

4章 狼と少年の物語

終章 終わりのない旅

特別展示 アイヌコレクション

3. 関連イベント（予定）

ギャラリートークなどの関連イベントを予定しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

- (1) 関連する研究者による講演会・シンポジウム等
- (2) その他（研究員、学芸員等によるギャラリートーク）

以上